

EXPO REAL 2019
ファイナルレポート
 国際商用不動産・投資専門見本市
 2019年10月7日～9日 / メッセ・ミュンヘン

2019年10月9日

EXPO REAL 2019 は不動産とともに好調

Summary

- 過去最高の出展社数:2,190社
- イノベーションに重点を置いた新ホール NOVA3 は大成功
- 不動産経済は今年も好調



Facts & Data

会 期	2019年10月7日(月)～9日(水) 午前9時～午後7時(最終日のみ午後4時まで)
会 場	メッセ・ミュンヘン
主 催	Messe München –メッセ・ミュンヘン
規 模	72,250 m ² (2018年:64,000 m ²)
出 展 企 業	2,190社(2018年:2,095社)
来 場 者 総 数	46,747人(2018年:44,536人)
主 な 出 展 品	不動産投資、不動産融資、不動産コンサルティング、不動産開発、建築・計画、建設プロジェクト管理、不動産資産運用・財産管理・ファシリティ・マネジメント、財産管理、地域経済、不動産事業におけるIT、不動産マーケティング、不動産教育・トレーニング、商業用不動産協会団体 など
専 用 U R L	www.exporeal.net

景気後退の可能性が広く取りざたされているにもかかわらず、2019年の不動産セクターは、世界的にみても引き続き好調である。今後の不動産事業を推進するために、今回の EXPO REAL に、より多くの人々が来場したといえる。見本市成長の原動力の一つは、テクノロジーを持つ企業であり、中心的テーマは「手ごろな価格の住宅」である。

メッセ・ミュンヘン会長兼 CEO Klaus Dittrich は、「45 カ国から 2,190 社の出展、76 カ国から 46,000 人を超える来場者、そして展示ホールの追加があった EXPO REAL 2019 は、今まで以上に大きく、より国際的になった」と語り、「参加者の増加は今年不動産業界の明るい見通しを反映している」と続けた。業界では、プロセスの簡略化を目指したイノベーションと新たなマーケットソリューションの提示に専念している。そのための中心的なプラットフォームとして、EXPO REAL では新たに NOVA3 ホールが設けられた。そして、「この新たな試みが素晴らしい形で受け入れられたことに感動している」と締めくくった。



急ピッチで進むデジタル化

EY のドイツ、スイス、オーストリアの不動産／ホスピタリティ／建設セクターのエリアリーダー Christian Schulz-Wulkow 氏は、「デジタル化戦略はもはや未来のことではない。それは、今や企業予算の明確な構成要素となっている」と語った。このことについては、彼の会社からこの見本市で詳しい内容が紹介されている。そして、「デジタル化を推進するには更なる努力が必要である。今、最も優先して行うべきことは、データの標準化、コラボレーション、データ交換であり、そのデータを知的に分析し、結果を収益性の高い用途に活用することである」と付け加えた。

EXPO REAL のエキシビジョンディレクター Claudia Boymanns は、デジタル変換の道を進みたい人にとって、「NOVA3 ホールは正に適所である」と述べた。そして、「60 社以上のスタートアップ企業やバリューチェーン全体にわたってソリューションを提供している多くの新鋭テクノロジー企業がここでプレゼンテーションを行っている。この革新的なプラットフォームは、今後も EXPO REAL で大きな魅力的イベントとなるものと確信している」と続けた。

経済見通しと手ごろな価格の住宅

多くの多様なフォーラムや出展ブースで、不動産市場の今後の情勢についての激しい議論が行われた。Kiel Institute for the World Economy の所長 Gabriel Felbermayr 氏は景気の低迷を恐れていない一人であり、彼は「今は景気後退の状況にあっても、それ自体はそんなに



心配するようなことではない」と述べ、さらに、不動産セクターは、不確実性から利益を得ることができる数少ないセクターであるとし、「このような情勢にあっても不動産は購入されるため、ホワイトハウスやロンドンから来る不確実性は、実際にこのセクターには有益なのである。もちろん過信してはいけないのだが」と続けた。DekaBank の

チーフエコノミスト Ulrich Kater 氏は、イギリスの EU 離脱のことでさえ不動産セクターを深刻に心配しておらず、「結果に、本当に打撃を受けているのはイギリスだ。EU 離脱後は、一部には評判を取り戻す必要はあるが、ロンドンも、将来的にも国際ハブであり続けるであろう」と言う。

「手ごろな価格の住宅」という論題は EXPO REAL における主要なテーマでもあった。多くのフォーラムでも、一部では白熱して、政府当局と不動産セクターとの連携や、家賃の上限から都市部の開発密度の増加に至るまでの幅広い施策について、議論が交わされた。不動産協会 IVD の会長 Juergen Michael Schick 氏は、「不動産セクターは、国による借家法の更なる変更を期待していない。投資家にとっては、4 週間ごとに生じる深刻化への懸念ではなく、計画の確実性が必要なのである」と述べた。

数字で見る EXPO REAL2019

76 カ国から 46,747 人の来場者をこの見本市に迎えた(2018 年は 73 カ国から 45,058 人)。これは、昨年比 3.8%増である。来場者の内訳は、トレードビジターが 22,065 人(2018 年は 22,029 人)、企業の代表者が 24,682 人(2018 年は 23,029 人)であった。来場者数のドイツに次ぐ国別トップ 10 は、イギリス、オランダ、オーストリア、ポーランド、スイス、フランス、チェコ、ルクセンブルグ、アメリカ、スペインの順であった。

また、出展社数は 45 カ国から合計 2,190 社であった(2018 年の 2,095 社より 4.5%増)。ドイツに次ぐ国別トップ 10 は、オーストリア、オランダ、スイス、ポーランド、イギリス、フランス、ルーマニア、アメリカ、チェコ、ルクセンブルグの順であった。



次回 EXPO REAL は 2020 年 10 月 5 日から 7 日にかけて、ドイツ・ミュンヘンで開催予定だ。

詳細情報はこちらまで: www.exporeal.net

Videos : <https://videos.messe-muenchen.de/de/channel/661?searchTerm=EXPO+REAL>

Blog : <https://blog.exporeal.net>

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社 メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語 / ドイツ語)